

# TDU *Agora*



**新学長就任のご挨拶** ..... 1

**校友会創立110周年記念式典・記念講演会** ..... 2

## CONTENTS

キラリ★電大生 埼玉鳩山キャンパス ヒューマノイド研究部 ..... 3	キャンパスよもやま情報 ..... 7
学び探求 ..... 4	News ..... 7
TOPICS ..... 5	Information ..... 11
中学校・高等学校 ..... 6	



## 新学長就任のご挨拶

東京電機大学長

射場本 忠彦



自分で考え、判断し、行動する。

人の心を理解し、社会に貢献できる確かな眼力を持った

研究者・技術者を育成します。

令和元年10月1日付で東京電機大学長に就任いたしました射場本忠彦です。これまでと変わらぬご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

東京電機大学は、創立以来110年を超える歴史を重ねながら、建学の精神「実学尊重」により、社会に貢献できる、高度な専門性を持った研究者・技術者を輩出してきました。

これからの社会に目を向けると、少子高齢化、地方の過疎化などの課題解決のために、IoT、AI、ロボットなどの先端技術が暮らしに取り入れられる超スマート社会が実現し、科学技術が果たすべき役割はますます大きなものとなります。しかしながら、課題解決に資する「イノベーション技術」の創造は決して簡単なことではありません。ハードウェア面のみならず、ソフトウェア面、さらには社会の制度の見直しや、人間の心理や行動などを見据えた、幅広い視野の提案力と技術力が不可欠です。

何が正しいか、何をすべきかを、自分で考え、批判し、判断し、失敗を恐れず行動できる、そして本学の教育・研究理念である「技術は人なり」の心を備えたより多くの学生・大学院生を社会に送り出すことにより、学園の使命「技術で社会に貢献する人材の育成」を実践していきたいと考えます。また、そのことが、学園中長期計画 TDU Vision 2023にある“理工系大学のトップ

ランナーの一員としての評価”につながると思います。

学生の皆さんには、実験や実習などを積み重ね、自ら考える力を養い、アイデアや提案をとことん突き詰め、仲間との議論を重ね、解決策を導き出し、一步一步未来に向かい進んでいって欲しいと思います。「技術は人なり」の教育・研究理念のもと、すべての教職員が、主体的に学び、成長する過程を全力でサポートいたします。

東京電機大学長

射場本 忠彦 Tadahiko Ibamoto

### プロフィール（主な経歴）

1947年鹿児島市生まれ。1972年北海道大学工学部衛生工学科卒業。1977年東京大学大学院工学系研究科・博士課程修了、工学博士。1979年東京電力入社。1984年東京電機大学工学部建築学科講師、1986年助教授、1991年教授。2007年、改組により未来科学部建築学科に変更。以降、学生部次長・部長、建設技術研究所長、工学部第一部長、理事、常務理事を歴任し、2019年10月より学長に就任。専門は建築における熱環境および建築設備。東京電力、東京電機大学にて、建築における省エネルギー、氷蓄熱空調システム、大温度差空調など、省エネルギー関係の空調システムの研究開発に従事した。



池上彰氏と出席者全員で記念撮影

特集 2

## 校友会創立110周年記念式典・記念講演会 ～世代を超えてつながる校友の輪～

東京電機大学校友会は、令和元年10月21日に創立110周年を迎え、これを記念して10月26日に東京千住キャンパスにて記念式典を挙行了しました。加藤康太郎学園理事長をはじめ射場本忠彦学長、大久保靖中学校・高等学校長を来賓として迎え、約400名の会員が記念式典に参列しました。

記念式典では、校友会理事長の式辞の後、学園理事長と学長からご祝辞、電機学校同窓会会長からご挨拶をいただきました。上西栄太郎校友会理事長からは、これからの10年に向けた校友会の将来ビジョンが式辞で述べられました。校友会と同様に創立110周年を迎える電機学校同窓会の会長挨拶では、我孫子篤会長が感極まり、言葉を詰まらせる場面もありました。

また、創立110周年記念の講演会では講師に元NHK記者でフリージャーナリストの池上彰氏をお招きし、「ニュースから世界を見る」と題してご講演いただきました。

講演は、EU離脱で揺れるイギリスや保護主義政策

で世界を振り回すトランプ大統領の話題を中心に、それらの原点は2度の世界大戦、さらには中世の宗教問題にまで遡り、今日、我々が見聞きするニュースの全ては、歴史をひも解くことで一つにつながって理解できるという内容でした。テレビに出演している時と同じく軽妙で分かりやすい池上氏の語り口は、簡潔な中にも非常にたくさんのメッセージが込められ、「令和=Beautiful harmony」をはじめ“Order to harmony”と翻訳された「トランプタワーは68階というけれど実は58階」「トランプの大統領出馬は売名が目的で、当選するつもりはなかった」といった数々のトリビアを織り交ぜ、聞いていて飽きることがない、あっという間の80分間でした。

これから迎える「人生100年時代」、卒業生の皆様が世代を超え交流されることは、今まで以上に意義深いことと考えます。校友会は会員の親睦交流を通じ、学園の発展と社会貢献に寄与してまいります。



上西栄太郎校友会理事長の式辞



講演する池上彰氏



記念祝賀会にて同窓会半纏で記念撮影



いつもはロボット製作に没頭している部員たち

埼玉鳩山キャンパス ヒューマノイド研究部

## 2本の脚で歩行するロボットを製作

～「ROBOT JAPAN」格闘競技部門ライト級、サバイバルマラソンの2部門で優勝!!～

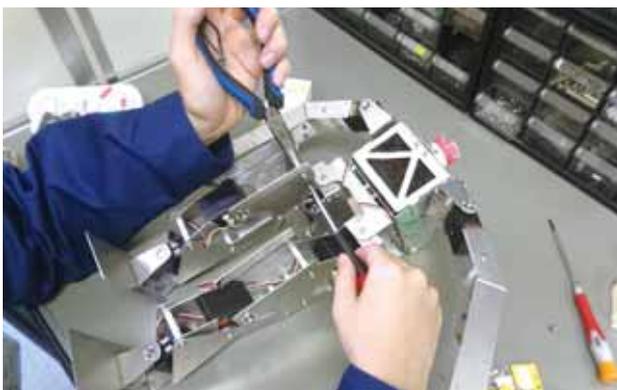
部長 岡崎 泰凱(理工学部 機械工学系 2年)



製作した2足歩行ロボット

ヒューマノイド研究部は現在20名で活動しています。ヒューマノイドとは、「人型」という意味で、2本の脚で歩行するロボットを製作しています。活動の目的は2足歩行ロボットの製作を通じ、部員が技術者としての素養を身に着けることです。機体製作は企画書から設計、デザイン、加工、モーション付けなどを1から全て行っており、2足歩行ロボットのみが出場することができる格闘競技大会「ROBO-ONE」に参加し、優勝を目指しています。また、他の2足歩行ロボットの大会や練習会にも各々の技術力、見分を広げるために積極的に参加しています。

今年度は「ROBOT JAPAN」という大会に参加し、



実際のロボット製作の様子

格闘競技部門のライト級とマラソン部門の2部門で優勝という結果を残すことができました。

普段の活動は、毎週1回、部室の第2クラブハウスにある部室に集まり会議を行い、1週間の活動報告、直近の大会情報の共有、企画書の発表、機体製作の進捗報告などを行っています。会議の日以外も各々時間を見つけて部室で機体製作や機体のモーション付けなどの作業をしています。

ロボットの設計には2DCADと3DCADを用います。3DCADは企業の企画開発で使用されており、大学生のうちからこれらの基本的な技能を身に着けることが社会に出た時の実践力となります。また、今年度からCNCという3DCADで作成した図面の通りに金属を切削する機械と、3Dプリンターを導入し、今までの電動糸鋸での加工では難しかったパーツも作り出せるようになりました。最近では、人工知能を搭載してカメラで相手を認識して戦うオート制御ロボットやリンク機構を用いて軽量化したロボットアームの研究などもしています。

今後も研究活動に励み、部員一丸となってより一層精進し、技術の向上や様々な経験を経て成長していきたいと考えています。

# 実践知セミナー「ものづくり宿場町Part2」開講中 ～“ここでしか聞けない技術にまつわる話”を一般公開～

東京千住キャンパス事務部

かつて“宿場町”として栄えた千住の地で、“ものづくり”を標榜する東京電機大学。そんな本学ならではの取り組み「ものづくり宿場町」が現在開講中です。

「ものづくり宿場町」とは、工学部第二部実践知重点科目の一部を、学外含む、履修者以外の方にも広く公開する取り組みです。平成29年度後期に初めて開講し、以降、毎学期好評を博しています。

今年度前期は、「イノベーションストーリー」(工学部先端機械工学科 清水康夫教授)を「ものづくり宿場町Part1」として開講し、全5回の講座を、約80名の学外の方が聴講されました。4名の講師(うち1名は2回の講義を担当)による、熱のこもったイノベーション秘話に、みなさん目を輝かせていました。

そして、後期には「エンジニアリングプレゼンテーション」(全5回)が「ものづくり宿場町Part2」として開講しています。工学部機械工学科の藤田聡教授と松村隆教授が担当するPart2では、いろいろな分野の第一線で活躍する企業の方をお招きし、“ここでしか聞

けない技術にまつわる話”を披露します。11月以降は、日本アルコール産業(株)、東芝エレベータ(東芝電梯(中国)有限公司)、荻野工業(株)の方々を講師にお迎えする予定です。

9月28日のテーマは、企業から見たほしい人材と、それに応えるレベルになる秘訣。(株)デンソーの遠山竜也氏の働くことについての講演に、学生のみならず、既に社会人である一般の方々も、熱心に耳を傾けていました。

江戸時代の宿場町は、多くの人々が行き交うことから、たくさんの情報・文化が集まり、その発信地としても機能していたそうです。「ものづくり宿場町」には、“ここでしか聞けない技術にまつわる話”が集まってきています。

Part1、2あわせて全10回開講の「ものづくり宿場町」も今年度は残すところ、あと3回。ご興味を持たれた方は、以下のURLから、ぜひ令和時代の宿場町に足を運んでみてください！

実践知HP <https://phronesis.dendai.ac.jp/>



本学卒業生の(株)デンソー遠山氏による「働くこと」の講義風景



2019年度は前後期合わせて全10回の開講

## 「電大ガールズ」D-girls

電大ガールズでは、みなさんに私たちの活動やイベント情報、メンバーの日常をお知らせするためにTwitterやアメーバブログを更新しています。Twitterではイベントの告知やブログの更新をお知らせし、アメーバブログでは毎週火曜日、金曜日にメンバーの日々の活動などを投稿しています。楽しい出来事やイベントを投稿していますので、ぜひご覧ください！フォローもよろしくお願いします。

未来科学部 ロボット・メカトロニクス学科 2年 後藤 優華



電大ガールズの  
Twitterはこちらから♪





参加者全員で校歌斉唱

## 令和元年度 東京電機大学ホームカミングデー ～卒業生・教職員等合わせて 520名が参加～

学長室

学園祭の旭祭が開催された11月3日に、東京千住キャンパスにてホームカミングデーを開催し、卒業生・教職員等合わせて520名の方々に参加いただきました。

当日は、午前中より「キャンパスツアー」の実施や「同窓出会いの広場」での交流が行われ、午後より全卒業生の方を対象とした「歓迎会」と5年毎卒業生の方を対象とした「懇親会」を開催しました。

丹羽ホールで行われた歓迎会では、参加者全員による校歌斉唱に始まり、石塚昌昭理事長、射場本忠彦学長、田村信一校友会副理事長(上西栄太郎理事長の名代)より、本学を取り巻く環境や校友会の近況等について報告がありました。

続いて100周年ホールで行われた懇親会は、相原浩一大学同窓会長より挨拶並びに乾杯の発声後、卒業生が旧友や恩師等との再会を果たされ、世代を越えた交流が見られました。最後に、渡辺貞綱理事の挨拶、参加者全員による三本締めで締めくくられ、盛況のうちに閉会となりました。



歓迎会で射場本学長より挨拶



決定したロゴデザインは外に向かって大きく展示された

## あだちの「合言葉」 ロゴデザイン作品展 ～電大ギャラリーにて 応募作品全324点を展示～

総務部企画広報担当

10月23日から11月4日まで、東京千住キャンパスの電大ギャラリーにて、足立区主催「あだちの合言葉ロゴデザイン作品展」が開催されました。

足立区は区民とのワークショップを重ね、今年4月、足立区の魅力を伝える合言葉「はじまりは(あ)だち」を決定。5月より合言葉のロゴデザインを一般公募し、9月に全324の応募作品の中からロゴデザインを決定しました。決定したロゴは、足立区を縦・横に走る国道4号・環状7号線と千住地域を囲む河川をひらがなの「あ」でデザインしたもので、昔、千住宿が栄え、そこから旅が始まったように、足立区も日本全国へ羽ばたくことをイメージした作品です。

今回の展示会では、決定したロゴデザインと共に、応募作品全324点が展示されました。展示初日から地元の方がたくさん訪れ、熱心に見学をしている姿が見られました。11月3日から4日の学園祭期間中には、卒業生や子供たちも訪れ、多くの来場者で賑わいました。



きれいに展示された全324作品

## 高等学校修学旅行

10月8日から11日までの3泊4日で、九州の北西部(福岡～佐賀～長崎)を巡る高等学校修学旅行を実施しました。大宰府天満宮(福岡)から吉野ヶ里遺跡(佐賀)を經由して長崎に至り、平戸市内見学やペーロン競漕体験などを行いました。それぞれが、生徒たちにとって思い出に残る行程でしたが、その中でも高校修学旅行の最大の目的の一つは平和教育です。生徒たちはホテルでの平和講習において、講師の松尾幸子先生から11歳の時に被爆した際の体験をうかがいました。

松尾先生は長崎に投下された原爆によってご家族を亡くされ、ご自身も長い間被爆の後遺症に苦しんでおられます。松尾先生はそうしたご自身のつらい体験を通して、

核兵器の廃絶を訴えられました。松尾先生のお話によって、生徒たちの心にも平和の尊さが届いたようで、講話を聞きながら涙を流す女子生徒もいました。また、翌日の長崎市内の自主研修では、生徒たちはみな熱心に平和公園や原爆資料館を見学していました。

今年の修学旅行では、折しも台風19号の発生により飛行機の発着が危ぶまれましたが、全行程を予定通り送ることができたのは幸いでした。修学旅行での体験の一つひとつが、今後の生徒たちの成長の糧となってくれることを期待しています。

(高等学校教頭 平川吉治)



吉野ヶ里遺跡



平和講習 松尾幸子講師に花束の贈呈



ペーロン体験

### 文部科学省「私立大学研究ブランディング事業」

## LIFE2019<sup>※</sup>で早稲田大学・立命館大学・東京電機大学 合同シンポジウム開催

～研究成果の社会実装に向けて～

LIFE2019において、医工連携で社会に貢献していくことを旨とした研究ブランディング事業を実施している大学(早稲田大学・立命館大学・東京電機大学)が慶應義塾大学に集まり、2019年9月14日に合同シンポジウムを開催しました。

昨年のLIFE2018に引き続き開催されたものですが、今回は、各大学の研究ブランディング事業の概要と研究事例紹介を行った後、「研究成果の社会実装に向けて」の題目のもと、パネルディスカッションを行いました。各大学ブランディング事業の社会実装に向けた独自アプローチやその際の課題について意見交換を行うなど、今後の事業推進に参考になる有意義なシンポジウムとなりました。

※LIFEは、生命関連分野、生活支援分野、生体計測・制御分野において、3学会(日本機械学会、ライフサポート学会、日本生活支援工学会)で合同で開催する学術講演会です。



工学部 植野彰規教授による報告



パネルディスカッション

## キャンパスよもやま情報

東京千住キャンパス

### 災害対策訓練



10月28日、東京千住キャンパス全体の災害対策訓練を実施しました。埼玉鳩山キャンパスにおいても毎年秋に行っている訓練になりますが、今年度は震度6強の地震により1号館3階の給湯器から出火延燃の想定に基づき、初期消火及び避難の訓練となりました。

館内放送や無線を使用した本格的な訓練は、教職員をはじめ学生も参加し、約260名がキャンパスプラザに集合後、消防官の講評と消火器を使用した消火訓練を行いました。

(総務部 岡本)

埼玉鳩山キャンパス

### ランチパック「栗入りコロッケ」発売中！



比企地域大学等連携協議会(大東文化大学・東京電機大学・武蔵丘短期大学・山村学園短期大学・立正大学)と埼玉県東松山市、山崎製パン株式会社が産学公連携事業として取り組む、東松山まちおこしランチパック開発プロジェクト。この企画商品であるランチパック「栗入りコロッケ」(160円+税)が完成し、関東地域限定、12月末までの期間限定で現在発売中です。東松山市特産の栗をテーマ食材とし、本学等の学生のアイデアや工夫が生かされた商品となっています。お見かけの際は、ぜひご賞味ください。(理工学部事務部 飯田)

### 東京小金井キャンパス 野川見学会

10月11日に中学1年生を対象とした野川見学会を実施しました。この見学会は西国分寺駅から武蔵国分寺跡を経由し、国分寺崖線沿いに歩を進め、野川公園でゴールするという学校近くの自然環境を学ぶフィールドワークも兼ねています。

国分寺から小金井という、学校から近い地域の豊かな自然環境と、歴史・地理・生物に関する事柄を学ぶことができたと思います。

(引率教諭 影山)



## News

### メールマガジン TDU News Letter 登録受付中

総務部(企画広報担当)

本学では毎月1回を目安に、メールマガジン「TDU News Letter」を配信しています。

教員・学生・卒業生・イベントなどの情報をお届けします。

登録をご希望の際は、下記より必要事項を入力してお申し込みください。



<https://form.dendai.ac.jp/pc/enquete/merumaga/>



## 学生向け起業家育成講座2019 地域連携推進センター

10月26日に東京千住キャンパスにて、本学の地域連携推進センターが運営を行っている創業支援施設「かけはし」の「学生向けアントレプレナークラブ(講座)2019」が開催されました。溝井伸彰インキュベーションマネージャー(中小企業診断士)を講師にお招きし、『創業時の差別化、棲み分けの戦略』をテーマに講義していただきました。

この講座は学生を対象に、起業や創業を学ぶための講座で就職した後、ビジネスの世界や社会的事業(ソーシャルビジネス)においても役立つ内容となっています。全5回の開催で5講座とも本学の学生以外でも受講でき、受講料は無料。12/7、12/14にも開催されますのでご興味のある方はぜひご参加ください。

詳しくは地域連携推進センターのホームページからご覧いただけます。

<https://www.dendai.ac.jp/crc/region/>



10月26日 溝井伸彰氏の講義

### 受賞 情報

## 顕著な活躍をした電大人を紹介します。



**帯川 利之**特別専任教授  
ものづくりセンター  
**第15回 精密工学会賞**  
令和元年9月5日



**中島 大地**さん(修士2年)  
工学研究科 電気電子工学専攻 電気電子システムコース(ナノデバイス研究室)  
日本材料学会 第5回材料WEEK 材料シンポジウム 若手学生研究発表会  
**優秀講演賞 ベストディスカッション賞**  
令和元年10月25日



**黒川 翔瑠**さん(修士1年)  
未来科学研究科 情報メディア学専攻(音メディア表現研究室)  
**IEEE GCCE 2019  
Excellent Student Paper Award (Bronze Prize)**  
令和元年10月18日



**清水 純平**さん(修士1年)  
理工学研究科 生命理工学専攻(生物物理化学研究室)  
**第67回レオロジー討論会  
優秀ポスター発表賞**  
令和元年10月17日



**東京電機大学陸上競技部**  
**2019年足立秋季陸上大会**  
**山口 幸嗣**さん(4年) **400m走 (総合2位)**  
工学部 機械工学科 先端機械コース  
**江藤 謙**さん(2年) **100m走 (総合8位)**  
システムデザイン工学部 情報システム工学科  
**加賀 洋行**さん(4年) **走高跳 (総合3位)**  
工学部 電気電子工学科  
**鈴木 裕太**さん(3年) **走高跳 (総合4位)**  
工学部 機械工学科  
**宮沢 光**さん(1年) **走高跳 (総合5位)**  
システムデザイン工学部 デザイン工学科  
令和元年10月5日

(教員、学生別)  
※受賞日順に掲載

## 新理事長就任のお知らせ

前理事長・加藤康太郎の辞任(令和元年10月31日付)に伴い、令和元年11月1日付で、石塚昌昭理事が学校法人東京電機大学理事長に就任しました。

学校法人東京電機大学理事長

石塚 昌昭 Ishizuka Masaaki

プロフィール (主な経歴)

1963年東京電機大学工学部第一部電気工学科卒業。1963年株式会社関電工入社、2003年常務取締役営業統轄本部長、2005年取締役副社長営業統轄本部長を歴任。2006年学校法人東京電機大学評議員。2007年株式会社関電工特別顧問。2008年社団法人東京電機大学校友会理事長。2009年株式会社ネットセーブ取締役。2010年学校法人東京電機大学理事。2019年11月に学校法人東京電機大学理事長に就任。



## 後援会だより

### 各キャンパスで父母懇談会開催

#### 東京千住キャンパス

9月21日にシステムデザイン工学部、9月28日に未来科学部と情報環境学部、10月19日に工学部と工学部第二部1・2年生を対象に開催しました。工学部と工学部第二部3・4年生を対象とした父母懇談会は11月30日に開催予定です。

大学の現況を報告する全体説明会、学科別説明会や個人面談、キャンパスツアーにご参加いただきました。(9/21:153組226名、9/28:未来科学部 275組308名、情報環境学部 41組63名。10/19:301組430名。11/30:275組454名申込。)

#### 埼玉鳩山キャンパス

9月21日に開催し、全体説明会や学系別説明会のほか、午後には個人面談、キャンパスツアーにご参加いただきました。

さらに後援会ブース、在学生による就職活動体験談、成績や就職に関する相談コーナーも設置し、多くの方に足をお運びいただきました。(413組641名)

ご参加いただきましたご父母の皆様ありがとうございました。



10月19日 東京千住キャンパスでの父母懇談会

## 出版局 新刊のご案内

今回の新刊は、既刊の売上良好書「デザインマネジメント原論」の第2弾！

### ●<デザインマネジメントシリーズ>

#### 実践デザインマネジメント

創造的な組織デザインのためのツール・プロセス・プラクティス

イゴール・ハリシキヴィッチ 著/篠原稔和 監訳 B5変判 240頁 4,070円

当シリーズの実践編。創造性、イノベーション、ビジネスモデルの開発を組織化していく方法について初めて言及した書。



**TDU**  
電機大  
出版局

河童忌や覗きし淵の底の間

住職も代替わりなり盂蘭盆会

真っ新のノート広げる河童の忌

迺子(大園成夫)

明(井川明)

鷗村(藤田聡)

## 学生だより 学園祭を終えて

東京千住キャンパス  
第8回 旭祭第8回旭祭実行委員会 委員長  
工学部 先端機械工学科  
3年 高橋 日向

11月3日と4日に、第8回旭祭を開催しました。天候にも恵まれ、両日併せて約6,750名とたくさんの方々にご来場いただきました。

今年の旭祭テーマは「PLANET」。第8回目の開催と太陽系のPLANET(惑星)が8個だというのを掛け、惑星が1つ1つ個々の色で輝くように、旭祭に関わる方が笑顔で様々な輝けるようにという思いを込めてこのテーマとしました。

今年も大きな事故やトラブルも無く、大成功のうちに終わることができました。来年度以降も旭祭の更なる発展と向上を目指し、地域の方々・大学関係者のご協力のもと精進してまいります。来年も皆様のご来場を心よりお待ちしております。



イベントプラザの様子

埼玉鳩山キャンパス  
第43回 鳩山祭第43回鳩山祭実行委員会 副委員長  
理工学部 生命科学系  
2年 野田 拓海

11月3日と4日に、第43回鳩山祭を開催しました。初日には、1年生を主体とした毎年恒例のファイヤードダンスがありました。今年は例年に比べて人数が少なく心配しましたが、無事に終わることができました。2日目は振替休日の関係により、いつも警備にご協力いただいている女子栄養大学の方々が授業で来れないというトラブルも発生しましたが、大きな事故もなく学園祭を終えることができました。去年と同じく2日間の開催となりましたが、約4,700名とたくさんの方々にご来場いただきました。

最後に、鳩山祭の準備を頑張った実行委員のメンバー、鳩山祭を盛り上げてくれた方々に深く感謝申し上げます。これからも皆様楽しんでいただける鳩山祭を開催したいと思います。



晴天の野外ステージ

## 新しい時代を拓いた科学・技術 vol.26

## ジョージ・イーストマン アメリカ合衆国 ● 1854~1932年

ロールフィルムを発明、イーストマン・コダックの創業者

「あなたはシャッターを押すだけ、  
あとは当社におまかせください」

## “誰でも写真が撮れる時代”の生みの親

家計を支えるために14歳から働いていたイーストマンは、銀行で働いていた24歳の頃、写真に興味を持ちました。当時の写真は湿板を用いる方法で、撮影も現像も大変でした。イーストマンはこれを改良しようと、昼は銀行で働きながら、夜は家の台所で研究と実験に取り組みました。そしてガラス版に代わり、ロールフィルムを開発し、1881年に自分の会社を設立。1888年、ロールフィルムだけを使用する世界初の大量用カメラ「ザ・コダック」を発売。面倒な現像や焼き付けを自社で行うシステムを実現し、誰でも写真が撮れる時代を拓きました。イーストマンの事業は大成功。慈善事業にも熱心に取り組み、多くの学校や病院などに寄付したことで知られています。



©TDU

1878年に、旅行の計画を立てたイーストマンに、銀行の同僚が写真を撮るように勧めました。イーストマンは高額な機材一式を購入し、その技術も習得したのですが、大量の機材一式を旅行先に運ぶことはできませんでした。この苦い経験がコダックを生む発端になった、といわれています。

## 生涯学習講座『電大でマナブ』Vol.3

地域連携推進センター

研究推進社会連携センター(CRC)地域連携推進センターでは、社会人のためのリカレント講座 Vol.3を開講いたします。社会で活躍するエンジニアを対象とした短期集中型の基礎の学び直し、再確認のための講座となります。

テーマは電気回路を理解しよう。電気機器や情報通信機器・ネットワーク機器などを動かすのに必要不可欠な「電気」。今後のステップアップのために電気、また電気・電子回路の基礎について学びましょう。講座料はパイロット講座のため無料となります。

日 時	12月14日(土) 10:30~15:00
会 場	東京電機大学 東京千住キャンパス 5号館2階5205教室 東京都足立区千住旭町5番(北千住駅東口(電大口)より徒歩1分)
科 目 名	【短期集中型】基礎の学び直し・再確認講座「電気回路を理解しよう！」
講 座 料	無料
申込み等	<a href="https://www.kokuchpro.com/event/tdu_manabu_ele_03/">https://www.kokuchpro.com/event/tdu_manabu_ele_03/</a>
定 員	30名
講 師	篠田宏之(東京電機大学 工学部 電子システム工学科 教授)
お問合せ	研究推進社会連携センター(CRC)地域連携推進センター TEL. 03-5284-5238

## 若手漫才師と考える“伝わるプレゼンテーション”

未来科学部

本学の未来科学部では「プロの能力、豊かな教養」を育む教育の一貫として「イブニングセミナー」を定期的で開催しています。今回は、大学院生が製作した、作品や日頃の研究成果の発表を通して、足立区生まれ足立区育ちの漫談師“風呂わく三”と若手漫才師“おせつときょうた”が、「伝わるプレゼンテーション」を一緒に楽しく考えます。

漫談・漫才タイムも用意して皆様のお越しをお待ちしています。

日 時	12月6日(金) 18:30~20:00
会 場	足立区生涯学習センター 4階講堂 東京都足立区千住5丁目13-5
講 座 料	無料
申込み等	電話にて、お申し込みください TEL. 03-5813-3730
定 員	200人(先着順)
講 師	風呂わく三、おせつときょうた
お問合せ	建築学科事務室 TEL. 03-5284-5520



### 編集後記

今月号は校友会創立110周年記念の特集や新理事長、新学長就任のお知らせもあり、節目を感じる号になったと思います。平成から令和に移り変わった年でもあり、新たな時代が始まるという感情に拍車をかけているのかもしれませんが、TDU Agoraはこれからも皆様の活動紹介を通じて、本学園の魅力を発信したいと思います。

# TDU

学校法人東京電機大学 (総務部企画広報担当)

〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番

TEL. 03-5284-5125 FAX. 03-5284-5180

E-mail:soumu-kikaku@jim.dendai.ac.jp

<https://www.dendai.ac.jp/>



この印刷は環境保護の為、印刷に伴う廃液を排出しないシステムで印刷されています。